



あいさつのできる いつも素直な うそのない えがおの絶えない おもいやりのある 生徒になって欲しい!!

あ い う え お



今年を締めくくろう

打出中学校生徒指導部 令和4年12月号

12月を迎え、街の動きもあわただしさを増してきました。学習面では、期末テストも終了し、少し余裕を持って師走を迎えている人が多いのではないのでしょうか。

しかし、テストに向けて張りつめた感じから、テストも終わり、気が緩んできてはいませんか？

- チャイムが鳴るときには授業が始められるように、準備はできていますか？
- 授業中、静かに集中できていますか？
- 自分の机の中やロッカー、身のまわりはきれいに保っていますか？
- 廊下を走ったりしていませんか？

1, 2年生はテストが終わったばかりですが、今学期のあと15日間、上記のことを意識して過ごしてほしいです。

また、3年生にとってはこの時期の過ごし方が、重要になってきますね。焦りや不安が出てくると思いますが、心と体の健康管理をしっかりとし、自分を信じてやりきりましょう。良い結果が出るよう祈っています。

人権週間の取り組み



【人権週間とは・・・】

1948年12月10日の国際連合第3回総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、1949年に法務省と全国人権擁護委員連合会が、12月10日を最終日とする1週間（12月4日-12月10日）を人権週間と定めている。

人権週間を機に、自分の中で日々の言動をふり返りながら生活をしていきましょう。各自が人権意識を高めることで、学級や周りの友達に目を向けると、個人が尊重されず、人の心を傷つける言動に気づくことがあると思います。

本校では人権教育の基本は、「一人ひとりの違いや良さを認めること」「人とのつながりや命を大切にすることを育むこと」にあると考え、人権についての学習を進めていきました。

11月28日～12月10日までを人権週間として生徒会執行部の協力の下、全校に啓発活動を行っています。今一度、周りの人への配慮、相手の気持ちを考える良い機会です。これを契機として生徒一人ひとりが明るく楽しく生活できる学校を作っていきましょう。周りの人と同じように自分自身にも人権はあります。周りからも大切にされないといけません。悩んでいること、困っていることがあれば、先生に相談しましょう。

学校が絆をつくれる場となるためには、みなさんの協力も必要です。人権週間で学習したこと、一人ひとりの違いやよさを認め、個人を尊重し合える関係性を築けるようにしていきましょう。

【打出中学校の取り組み】

- 11月28日 執行部による「人権週間についての」放送
- 11月29日 人権週間で自分が意識することをワークシートに記入。
- 12月2日 自分の言動を振り返る。
- 12月3、4日 人権標語を考える。
- 12月5日 人権標語作成

1年生では「障がい者理解」、2年生では「高齢者理解」、3年生では「国際理解」などの人権学習を行います。



12月はクリスマスに大晦日など、イベントもたくさんあります。気持ちも浮つきますが、自分の行動が周りにとってどのように映っているのか、自分自身を客観的に振り返りましょう。2023年をどのような年にしたいのか、自分から行動にうつすことでより良いものに変化していきます。今まで、行動するきっかけがなかった、できなかった人は年末年始の時間がある時に目標を含めて計画を立ててみましょう。